

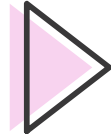
自己評価総括表

自己評価表作成日 2026年3月27日

キッズアカデミーころん昭和校（児童発達支援）

事業所の強みだと思われること

一人一人の今までと現状を見てアセスメントを丁寧に行いその上でオリジナルのプログラムがあるところ



工夫していることや意識的に行っている取組等

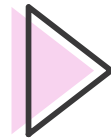
お子さまの表情や行動の変化を丁寧に観察し、その日の状態に応じてプログラムの進め方を柔軟に調整しています。



さらに充実を図るための取り組み

連携のためにデータ記載を毎回行い、日々の変化にすぐに対応できるようにしています。その日だけ見られた気になる言動については、プログラムに記載がなくてもその場で対応できるように努めています。

個別療育を中心としお子さま一人ひとりの特性や状態に合わせたサポートを行っています。環境面も含めて調整しながら、その子に合った関わり方を大切にしています。



日々の記録を積み重ねることで、小さな変化にも気づきやすい体制を整え、必要に応じてその場で対応できるよう心がけています。



1日だけに焦点をおくのではなく、継続的な支援を踏まえた上で、そのお子さまにあったサポート方法を見出し、その上での介入を行っています。また、それらをご家庭や園などに共有することでお子さまの達成が1日も早くなるようにサポートさせていただいております。

事業所の弱みだと思われること

個別支援を中心としているため、他の環境でも同様にできるようにするための工夫が必要と考えています。



事業所として考えている課題の要因等

ご家庭と園などとの連携を定期的に行うことが難しいことが要因の一つ



改善にむけて必要な取組や工夫が必要な点等

連携をするために、お子さま主導で取り組めるようにホームワークなどを活用してご家庭などでも取り組めるように支援をしていく

お子さまの個性に合わせてサポートをするため、いただいたお悩みに対してすぐに回答できないことがある（お時間を要する場合がある）



支援の質を安定させるために、スタッフ間での共有や育成の充実が今後の課題と考えています。



どのような状況でもその場でアセスメントができるように、できる人の真似をする環境を作ること。また定期的な会議を個々に留めず、全体で行う努力をしていく